

### インシデント・アクシデントシステムについてのお願い！

#### \* 6月分報告件数

一時保存も含めた全件数は79件でした。部署別の報告は下表の通りです。ご協力ありがとうございました。

#### \* 事例報告の中には

患者をよく観察していた結果、その変化に早期に気づき重篤になる前に処置できた、という報告もありました。引き続きよろしくお願ひいたします。「目を離さない」大事なことですね。

#### \* ちょっとひとことで防げる事故もある！

部署内でも部署外でも少しのコミュニケーションで防げる可能性のある事例が43件報告されています。「やってくれてると思ってた！」「大丈夫かなあ？」→ひと声かけていれば、などです。コミュニケーションエラーで、Lv3b（アクシデント）以上や不明の報告はありませんでしたが、Lv3aの報告は4件ありました。以下Lv2は5件、Lv1は25件、Lv0は9件でした。

#### ● 入力前にマニュアルをもう一度！

1. フォルダの退避からインシデントアクシデントフォルダを開けると**インシデント・アクシデントシステム説明書.pdf**というアイコンがあります。（下図参照）入力マニュアルです。どうだったかなあ？などあればそのまま入力せずもう一度ご確認ください。
2. システムに使用されている文言は医真会オリジナルではありません。日本中で同じ内容の文言で報告書が作成されています。しっかり入力されていないとベンチマークも無く分析が正確にできなくなってしまいます。

#### ● 入力についてお願い！

1. **概要の入力は7項目から選択**してください。
2. 転倒転落は「療養上の世話」を選び、さらに下位項目に「転倒転落」「給食」などがあります。**緑の十字マークは必ず見ていただき入力**お願ひいたします。
3. 詳細内容①の概要は必ず削除してから入力してください。「**転倒転落」「ドレーンチューブ**」に関しては**所見パターンの入力**もよろしくお願ひいたします。
4. 一時保存のままでは報告書を記載したことにはなりません。**入力後は「登録」**してください。7/21現在でも一時保存が11件あります。

#### ● 承認者の方へお願い！

1. **承認をお願いします。**承認して頂かないと医療安全管理室に届きません。
2. **上記入力のチェックを行い、不備があれば承認する前に**報告者へ記載依頼（追記・訂正など）をしてください。
3. 印刷してみると記載内容が把握しやすいです。（情報の共有のためにも）

	Lv0	Lv1	Lv2	Lv3a	Lv3b	合計
医療情報課医事係	1	0	0	0	0	1
救急部	1	0	0	0	0	1
集中治療室ICU	1	2	0	1	0	4
4階東病棟	1	4	0	0	1	6
5階東病棟	2	3	2	0	0	7
5階西病棟	0	6	1	0	0	7
6階東病棟	0	3	1	0	0	4
6階西病棟	1	5	2	0	0	8
7階東病棟	0	1	1	1	0	3
7階西病棟	2	4	1	2	0	9
手術室(OP)	2	1	0	1	0	4
中央外来	0	3	1	0	0	4
透析室	0	1	0	2	0	3
歯科	1	0	0	0	0	1
健康管理センター	1	0	0	0	0	1
理学療法科	0	1	1	0	1	3
栄養科	0	1	0	0	0	1
病理検査科	0	1	0	0	0	1
放射線科	0	0	0	1	0	1
薬剤科	4	5	0	0	0	9
臨床工学科	0	1	0	0	0	1
合計	17	42	10	8	2	79



2016/07/21